



2021年11月4日

各 位

上 場 会 社 名 株式会社フジ・メディア・ホールディングス  
代 表 者 代表取締役社長 金 光 修  
(コード番号 4676 東証第一部)  
問 合 せ 先 責 任 者 取締役経理局長 奥 野 木 順 二  
( T E L 0 3 - 3 5 7 0 - 8 0 0 0 )

## 2022年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2021年5月13日に公表いたしました2022年3月期通期の連結業績予想につきまして、以下の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	509,700	21,600	25,200	17,400	78.22
今 回 発 表 予 想 (B)	520,100	27,500	35,400	21,800	98.01
増 減 額 (B-A)	10,400	5,900	10,200	4,400	
増 減 率 (%)	2.0	27.3	40.5	25.3	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	519,941	16,274	22,295	10,112	44.31

#### 2. 修正の理由

2022年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績は、広告市場のコロナ禍からの回復傾向が顕著となり、また不動産市況も堅調で、メディア・コンテンツ事業、都市開発・観光事業ともに増益となりました。

通期の連結業績予想につきましても、(株)サンケイビルの保有物件の売却などが寄与し売上高が上振れることや、広告市場の回復とともに効率的な費用運用の継続により(株)フジテレビジョンをはじめとして、前期のコロナ禍に伴う落ち込みから多くのグループ会社が回復していることから営業利益は前回予想値を上回る見通しです。加えて持分法による投資利益などが寄与し経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益についても前回予想値を上回る見通しとなったため、上記の通り修正いたします。

なお、上記の連結業績予想の修正に伴う配当予想の修正はありません。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と大きく異なる可能性があります。

以 上